

(表)

第1号様式（第3条関係）

獎學資金貸与申請書

[illegible]

家族の生活状況及び奨学資金を必要とする理由			
備 考	☐ 生活保護を受けている ☐ 就学援助を受けている ☐ 授業料が免除されている ☐ 本人が現在奨学生である (奨学資金制度名 貸与月額 円)		
	☐ 兄弟姉妹が現在奨学生である (奨学生氏名 奨学資金制度名)		
本 人 履 歴	年	月	立 小学校 卒業
	年	月	立 中学校 卒業 ・ 卒業見込
	年	月	立 入学
	年	月	立 卒業 ・ 卒業見込

年 月 日		
鹿屋市長 様 貴市奨学資金の貸与を受けたく保証人連署の上申請いたします。なお、貴市が奨学資金の選考資料、奨学資金の返還業務等のために必要がある場合は、住所、所在、住居、勤務先、資産、収入、納税状況等について、官公庁、金融機関等の関係する団体、法人等又は関係する個人に対し調査等を行い、当該調査等の依頼を受けた者が当該調査等に回答することに同意します。 また、採用の上は奨学生としての本分を尽くすことはもちろん、奨学資金の返還その他の義務についても規定に従い誠実に履行し、署名連帯の責任を負いますことを誓約いたします。		
本	人	氏名 印
第一連帯保証人	氏名	印
第二連帯保証人	氏名	印

注 1 署名は必ず各自で行い、それぞれ異なる印鑑を押印すること。

- 2 第一連帯保証人及び第二連帯保証人は、ともに返還保証能力があり、その履行を誓約する成年者とし、自己破産者（免責になった者も含む。）は不可とする。なお、第一連帯保証人は、原則として保護者又は親権者とする。いない場合は、兄弟又はこれに代わる者とし、第二連帯保証人は、第一連帯保証人とは別生計の者とする。

御記入いただいた情報は、奨学金以外の目的には利用しません。